

保護者各位

保護者会について

七重浜こども園
園長 杉本 聖子

七重浜こども園は保護者の皆様に日々支えて頂いていますが、中でも保護者会の役員の方が中心となり意見を伝えて下さったり、行事をお手伝い頂いています。4月19日に役員会を開催、新型コロナの感染症対策、今年度の教育・保育活動や行事について話し合いました。議事録、ならびにその中でご意見をいただいたことについてお伝えいたします。

(R4 年度保護者会役員について)

- | | | | |
|-----|------------------|----------------|---------------|
| ・会長 | 木元昌寿さん(たんぼぼ組) | ・副会長 | 三上貴司さん(たんぼぼ組) |
| ・会計 | 齊藤舞さん(すみれ組) | ・会計監査 | 佐々木結さん(ばら組) |
| ・幹事 | 挽野明日笑さん(すみれ・ばら組) | ・宮本立樹さん(ひまわり組) | |

(R4 年度の行事・教育・保育について)

- ・日程については年間行事予定表を参照、実施方法として昨年同様感染予防対策を講じての実施。参加人数に関しては開催時期の感染状況、利用施設の基準に準じての開催予定。
- ・今後、送迎時や行事など保護者が園内に入ることに感染状況、感染予防対策を踏まえ市と協議していくこと、園としては限られた時間であるがお子さんの様子について伝え、育ちを共有したいと考えています。フォトギャラリーにパスワードを設けた事、写真販売は昨年同様、行事や保育を函館撮影に依頼の継続をお伝えしています。動画の公開については検討中であることを伝えました。(現在挑戦中です。)
- ・マスクについて、現況では着用をお願いを継続する予定。今後は熱中症のことを考慮した対応について検討中であることをお伝えしました。(その後は5月24日に配付した手紙「マスクの着用について」でお伝えした通りです。基本的には着用をお願いしながら国の指針に従い、気温、暑さ指数、活動に応じて外す場面があります。)
- ・職員の自己評価、園評価、利用者アンケートについて確認をしていただきました。自己評価、園評価は年度末に教育・保育の質、職員の専門性を高めるため、園独自の内容で実施しています。利用者アンケートと合わせて次年度の教育・保育に反映させ、今後は保護者の方にもお知らせする意向をお伝えしました。

また、今回の役員会を通して木元会長よりご意見を頂いていますので掲載いたします。

「役員会で感じたことなど記載させていただきます。(個人的な意見、見解もありますが…)」

1:園でできる部分、できない部分がある。できない部分もそのままではなく検討しながらできるように継続して考えてもらっていることを役員だけでなく他の保護者にもしっかりと伝えるべきだと考えます。→方針や考えは書面で知ることができますが、継続して考えているか状況が変化した時にも考えてもらっているかを保護者は気にします。書面で渡した以降どのようにしているかは何かしらの方法で伝えなければ園・先生達⇔保護者での行き違いなどにつながる可能性があると考えました。「しゃべる」などの手紙形式、掲示物、ホームページでの伝達が方法としては考えることができます。掲示物だけでは常時掲示するのは効果が薄れますし、お迎えなどで周りを見る余裕が無い可能性もありますので効果的ではないと考えますが、掲示しなくても良いというわけではなく色々な方法を同時に行うことで伝達効果を上げることができはるはず。情報の定期的な更新もお願いしたいと思います。文章は変化無いけれども、確認した上で日時を更新するだけでも見直しているなあと確認した人は感じるができます。(というよりは、更新日が古いと見直してねえな、大丈夫か…と感じることが多いです。)

2:こども園の自己評価のデーターをいただきありがとうございます。とても参考になります。保護者として先生達は普段何を考え、感じながら子供達を見てくれているのか、自己評価しているのかということは少なからず気にするものです。そのようなものがあつたことも初めて知り驚きました。今まで出てこなかったデーターを役員会で出していたいただいたということは情報開示についても、園・スタッフの意思統一がどのようになっているかなど現状を把握する材料として保護者の安心感にもつながりますので今後も継続して開示していただきたいと希望します。本当にありがとうございます。

3:こども園の自己評価項目は、ゆうあい会統一のものでしょうか?七こ独自のもののでしょうか?

もし、今後可能でしたら感染対策などに対する評価についてもあれば対応策を考える上でとても貴重なデーターになり得ると思いますので提案させていただきます。

4:夏場に向けた感染対策ですが、ゆうあい会が道の感染対策に則っている以上個人的に考える部分があつても園独自でそれを乱すことは問題と思います。元々の感染対策に従つた上で、どう夏場子供達に季節を楽しんでもらうかが重要と考えます。以前にも熱中症などの対策はあげられて、散歩中の異常時などの対応は先生達でシミュレーションされていたと思います。感染症が怖いから(確かに怖いですが)子供達に季節を感じる行動を控えるというのはちょっと違うなと感じます。例えば、感染しないよう近くの公園でとか園庭だけでという考えもあるかもしれませんが近くで過ごすから感染リスクが低下するかと言えばそうでは無いと思います。限られた環境でしっかりと対策して少しでも遠くに行くことで子供達も楽しさや季節を感じる喜びの方が自分は子供達にとって重要と思います。

5:「4」に通じることですが、保護者も先生も暑い状況で感染対策のためマスク着用のまま行動する・させる不安がつきまとうと思います。世の中もマスク着用が常になっています。保護者が不安に思う状況は体調が悪くなつたらどうするの?ということにつきると思います。少し遠くに行っている時、行った時、遊んでいる時、帰る時体調が悪くなつた時、いかに早い段階で発見して対応してくれるかが重要と考えます。異常を発見するためには、本人の訴えだけでなく体の表面で異常を発見できなければなりません。呼吸・顔色・手指の色などが判断材料になりますが呼吸や循環状態を数値化できるパルスオキシメーターが一つの指標にしやすいと思います。(パルスオキシメーターにすべてを頼ってはいけません。)子供達に楽しみを与えるためには安全確保が大切と思いますが、安全確保だけが優先されて行動範囲が狭くなることや安全確保されない状態で子供達に楽しみを与えることは希望しません。複数のクラスが同時に異なつた方向に散歩に行くのに園にパルスオキシメーターが1つしかないのは安全ではないです。各クラスが同じレベルでしっかりと安全確保されるよう個人的な思いで勝手なお願いですが、安全確保のための資機材整備とシミュレーション教育などを、ぜひ確保し

て楽しませてほしいと思います。そして、そのような環境が整った時には保護者にしっかりと知らせて安心感を与えてほしいと思います。

6:LINE アカウントを | 家族 | つの制限からの解除をお願いいたします。家族間でも情報共有に時間差が生じることが多々ありますのでそのように対応をお願いしたいです。同時に卒園後のアカウント削除などの管理についても検討をお願いいたします。

7:園の意図が伝わりづらいことがあると伺いました。保護者はどのような方法で園・クラスから情報を把握しているのかを調査していただきたいと思います。自分は聞き間違えることがあります…口頭だけの伝達は不正確ですので別の方法でも同時に伝達していただきたいと思います。子供達の教育のために保護者へ伝えるよう園児に指導していることを保護者にもまず伝達していただき、指導した内容が保護者も把握できるように対応していただきたいです。

8:年間行事予定に、保護者の手伝いが必要なイベントについて表記してもらった方が関わりやすいと思います。

9:フォトギャラリーに制限がついたのは良いことだと思います。保護者の安心材料になると思います。ありがとうございます。

10:役員会の議事録を作成して開示していただきたいと思います。保護者は役員会で何を話されているか把握しづらいと思います。何をしているかわからないことに関わりづらいという正直な気持ちもあるのかと思います…内容を把握する環境があれば園内外に対する安心材料にもなりますし、新たな疑問や意見も出ることで活発な意見交換を行うことができます。今回記載したこの内容も資料として開示していただいてもかまいません。この内容についての、園や保護者の皆様のご意見もあると思いますので意見共有・交換の材料として自分も使用されることを望みます。

保護者会会長 木元 昌寿

保護者会役員、木元会長のご意見を受けて下記について改善しています。

- 伝達事項があった場合、もれなく伝わる方法として掲示、手紙の配付、手紙の掲載など複数の方法で実施。
- LINE の登録に関して、契約内容を見直し各家庭 2 名までに変更。
- 保護者の行事のお手伝いに関しては、開催できる状況になった時、お願いしたい内容、人数などを含めお知らせする予定です。

今後ご意見をいただきながらよりよい教育・保育のために、保護者会役員を中心に保護者の方と子どもの育ちを一緒に支えていきたいと考えています。ご意見、お気づきの点がありましたら職員に伝える、ご意見箱に投書するなどしてください。よろしくお願いいたします。